

取扱説明書

伸縮門扉

このたびは、東洋エクステリア製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

もくじ

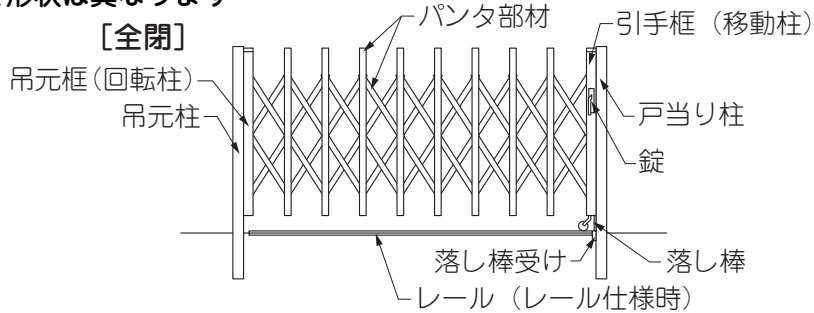
1.各部の名称	1
2.安全のために必ず守ってください	1
3.お手入れについて	2
4.修理	2
5.別売り品	2

●製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとはたいせつに保存してください。

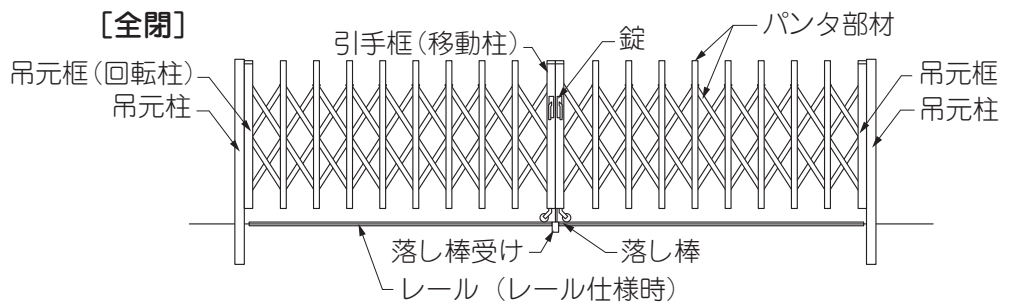
1 各部の名称

門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。

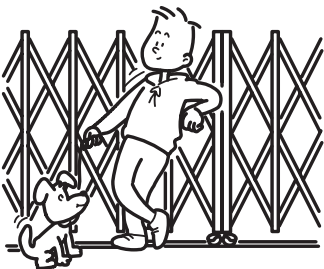
※1.商品によって形状は異なります



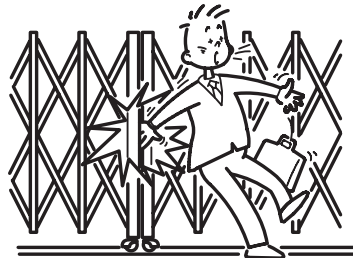
※2.アルピタHG・(HGミニ)は、吊元柱のみで本体を支える構造になっておりますので、全開時に移動柱部分が垂れることがあります。機能上の支障はありません。



2 安全のために必ず守ってください



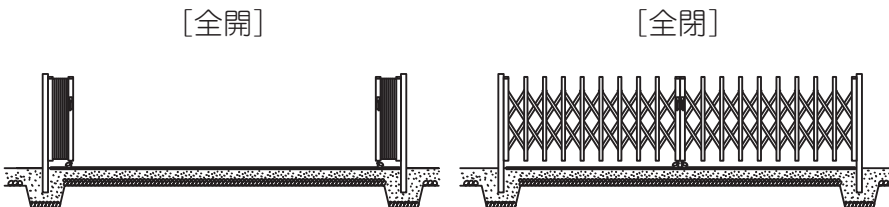
●伸縮門扉に乗ったり、ぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。転倒、転落の危険があります。



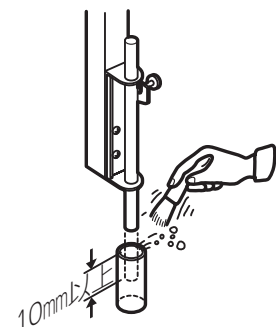
●門扉の開閉時には付近に人がいないことを確認し、手足をはさまれないよう注意して操作してください。けがをすることがあります。



●お手入れで扉を拭き掃除するときには、パンタ部材の端部で手指を切らないよう注意してください。



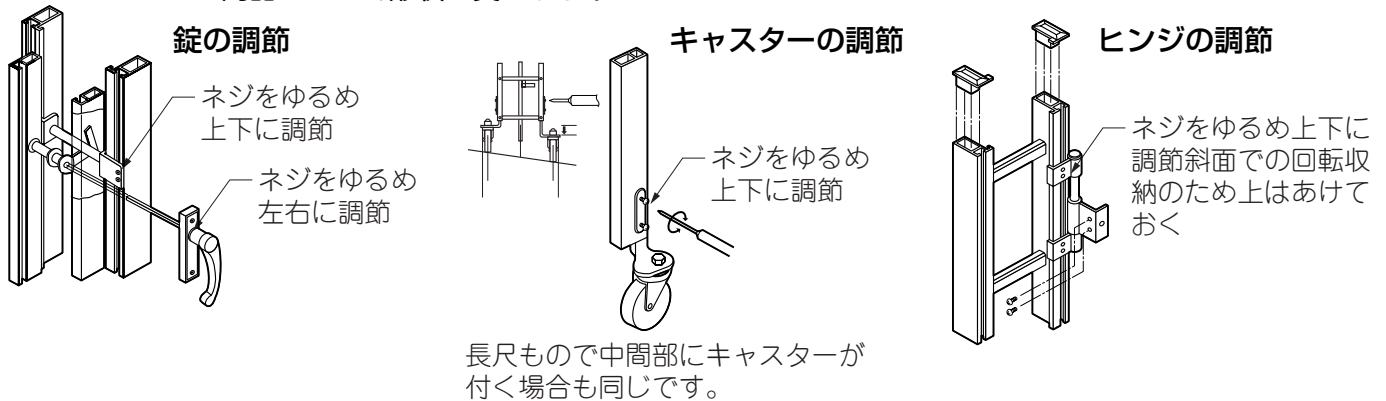
●扉は全開にして先端落とし棒を落としておくかまたは全閉にして施錠し、中間落とし棒の付いているものは落としてください。なお、両開きの受扉については先端落とし棒も落としてください。強風にあおられ扉が開き、人や物に当たる危険があります。特に道路に扉が飛び出した時は危険です。
●扉を開閉する時は、必ず落とし棒を上げてから操作してください。



●落とし棒受けの土砂は落とし棒の掛りが10mm以下になる前に取り除いてください。強風にあおられ門扉が倒れたり開いたりし、人や物に当たる危険があります。

錠は受に掛がししっかり納まるよう扉の高さをキャスターや錠受けや金具の高さとヒンジによって調整してください。強風にあおられ扉が開き、人や物に当たる危険があります。

※商品によって形状は異なります



3 お手入れについて

(1) 年に2～3回水洗いをし拭取ってください。

- 汚れがひどい場合には、中性洗剤を薄めた液で汚れを落とした後、洗剤が残らぬようよく水洗いをし、拭き取ってください。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

(2) キズは補修してください。

- あやまってキズをつけた場合は、弊社純正補修塗料で補修してください。放置すると腐食の原因になります。

(3) その他

- レール仕様やキャスター仕様の場合走行面にゴミ・土砂・雨水がたまらないよう時々清掃してください。
- 長年ご使用いただくと、ボルトやネジ類がゆるむことがありますので定期的に締め直してください。
- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油などを塗布してください。

4 修理

- 製品に異常が生じたときは、施工店または、東洋エクステリア「お客様相談室」にご相談ください。
- 修理を依頼されるときは、下記内容についてお知らせください。

a.故障の状況—できるだけ詳しく	e.ご住所
b.製品名	f.電話番号
c.施工日	g.道順
d.ご氏名	

5 別売り品

次のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。

- 中間落とし棒
- チェーンロック錠
- 角地部品

—お客様相談室—
☎0120-171-705

東洋エクステリア株式会社

取説コード
UD014

IF-L①
200303D_1006

